

インターネット上に自分のメディアを持つことで
仕事探しができる新しいスタイルのプラットフォーム
自分のプロフィール(履歴書や職務経歴書)を
無料でインターネット上に公開

Persdia

＜事前登録開始のお知らせ＞



<http://persdia.com>

株式会社spiseed(本社:東京都渋谷区、代表取締役:池田 英樹)は新しいスタイルの仕事探しプラットフォーム「Persdia」の事前登録を開始いたしました。

今まで「就職、転職」というと、企業側が求人情報を公開し、求職者がそれに応募するという形が一般的でしたが、「Persdia」は求職者側が自分のプロフィールなどをインターネット上に公開し、仕事探しが出来る新しいスタイルのプラットフォームとなっております。希望年収なども公開できるため、積極的に企業にアピールしていきたいという求職者や仕事を探したいフリーランス向けのプラットフォームです。

Persdiaでできること、利用するメリット

- ・無料で自分の経験やスキル、希望年収を公開
- ・ビジネスパートナーが見つかるチャンスがある
- ・自分の市場価値を確認できる

本件に関するお問合せ先

株式会社spiseed

担当:池田

TEL:03-6304-7818 Email:info@persdia.com

※補足

日本では松井証券の松井道夫社長が言うとおり、これからは「個人」の力がますます重要になってきていると言われております。

<https://jinjibu.jp/article/detl/keyperson/47/>

また、「フリーエージェントの到来」(著者:ダニエル・ピンク)によると、アメリカでは4人に1人がフリーランスといわれる状況の中で、個人としてアピールしている力が世界中で求められており、個人として働くことをサポートするツールが世界中で増えております。

①クラウドソーシング

個人が仕事を探すためのツールとして、自分ができることをアピールしたり、募集している仕事に応募することができるクラウドソーシング

- Upwork (<https://www.upwork.com/>)
- Elance (<https://www.elance.com/>)
- freelancer.com (<https://www.freelancer.com/>)

②コワーキングスペース

ロンドンに拠点を持つThe Hubは世界中23の都市にフランチャイズ拠点を持ち、会員数も述べ6千人を超えるまでに急成長しています。また、スターバックスもカフェではなく、仕事ができるスペースに変化しているところもでてきております。

- The Hun (<http://www.impacthub.net/>)

③オンラインストレージ

Dropboxをはじめとしたさまざまなオンラインストレージサービスがでてきており、どこにいてもインターネットにつながれば、データのやり取りが出来るようになってきております。

- Dropbox (<http://www.dropbox.com>)
- Amazon S3 (<http://aws.amazon.com/s3/>)
- Box (<https://www.box.com/>)

このように世界中で新しいプロジェクト、仕事を生み出すために、さまざまなツールがでてきており、会社に属していても、「個人」としてのスキルや能力などが、非常に重要な時代になってきております。